

仁淀川床上浸水対策特別緊急事業（日下川）
令和元年度事業再評価の単価見直しによる影響確認について

「水害統計調査」結果の平成27年（2015年）～令和元年（2019年）分において、水害被害額及び被害内容の一部に誤りがあることが判明しました。

今回訂正のあった各種資産評価単価のうち平成31年3月公表分は、仁淀川床上浸水対策特別緊急事業（日下川）の事業評価における費用便益比（B/C）の算出に使われていることから、訂正後の単価を用いてB/Cを算出し、影響の確認を行いました。

によどがわ くさかがわ
仁淀川床上浸水対策特別緊急事業(日下川)
令和元年度事業再評価

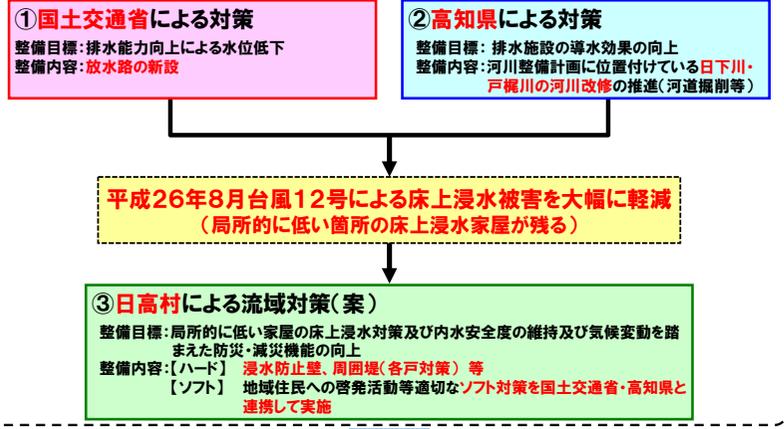
単価見直しによる影響の確認



国土交通省 四国地方整備局

仁淀川床上浸水対策特別緊急事業(日下川)の概要

■ 国土交通省・高知県・日高村による役割分担を明確にした日下川総合内水対策計画に基づき、平成26年台風第12号の甚大な浸水規模に対する床上浸水被害の防止を図る。

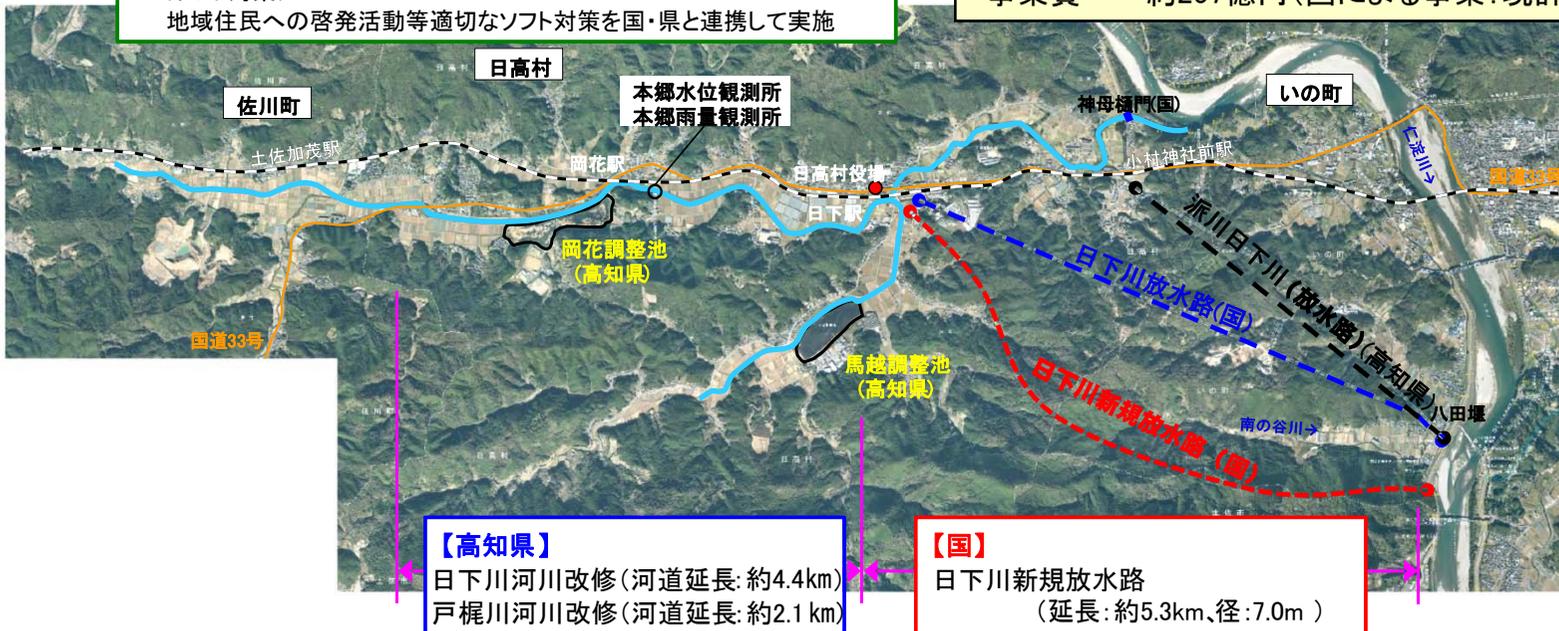


国土交通省・高知県・日高村が連携して、平成26年8月台風12号による床上浸水被害の解消及び機能を維持
国土交通省・高知県・日高村による日下川総合内水対策計画の整備方針

評価対象事業位置図

【日高村】
 <ハード対策>
 浸水防止壁、周囲堤(各戸対策)等
 <ソフト対策>
 地域住民への啓発活動等適切なソフト対策を国・県と連携して実施

・事業期間 平成27年度～令和4年度
 ・事業費 約257億円(国による事業:現計画)



【高知県】
 日下川河川改修(河道延長:約4.4km)
 戸梶川河川改修(河道延長:約2.1km)

【国】
 日下川新規放水路
 (延長:約5.3km、径:7.0m)

令和元年度事業再評価の訂正経緯

- 令和4年8月1日報道発表の『「各種資産評価単価及びデフレーター(平成19年度(2007年度)公表分～令和2年度(2020年度)公表分)」における各種資産評価単価の訂正について』を受けて、令和元年度に事業再評価を実施した「仁淀川床上浸水対策特別緊急事業(日下川)」の費用便益分析への影響を確認。
- 令和元年度事業再評価で適用した各種資産評価単価は、「各種資産評価単価及びデフレーター(平成31年3月)公表分」の『H30年評価額』であり、訂正された項目は以下の3項目である。

- 「1世帯当たり家庭用品評価額」
- 「産業分類別事業所従業員1人当たり償却資産評価額及び在庫資産評価額」の「I:卸売業、小売業の在庫資産評価額」
- 「農漁家1戸当たり償却資産評価額及び在庫資産評価額」の「償却資産評価額」

+

「各種資産評価単価及びデフレーター(平成31年3月)公表分」の『H30年評価額』の訂正内容

資産項目	30年評価額 【訂正前】	30年評価額 【訂正後】	差額
「1世帯当たり家庭用品評価額」	13,148 千円/世帯	13,149 千円/世帯	+1 千円/世帯
「産業分類別事業所従業員1人当たり償却資産評価額及び在庫資産評価額」	「I:卸売業、小売業の在庫資産評価額」 2,520 千円/人	「I:卸売業、小売業の在庫資産評価額」 2,450 千円/人	-70 千円/人
「農漁家1戸当たり償却資産評価額及び在庫資産評価額」	「償却資産評価額」 1,872 千円/戸	「償却資産評価額」 1,864 千円/戸	-8 千円/戸

- 訂正された各種資産評価単価による費用便益分析の影響を確認した結果、B/Cに変更はない。

影響の確認結果

- 「治水経済調査マニュアル(案)各種資産評価単価及びデフレーター」(平成19年度～令和2年度公表分)における各種資産評価単価の訂正および事業評価への影響について詳細に確認した結果は下表の通り。

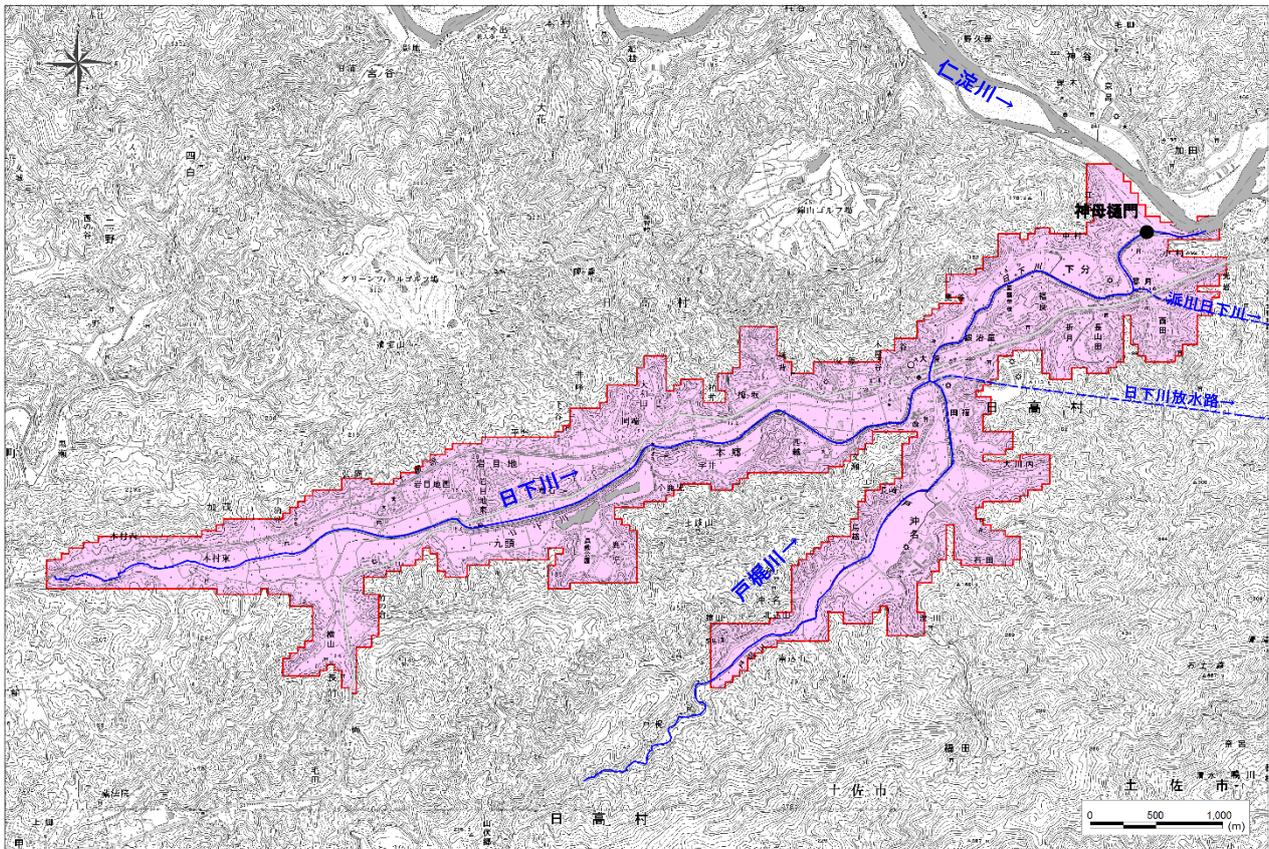
事業の投資効率性

項目	細分		全体事業 (H27-R4)	残事業 (R2-R4)	摘要
総費用	事業費[現在価値化]	①	235.3億円	115.0億円	
	維持管理費[現在価値化]	②	0.2億円	0.2億円	
	総費用(C)	③=①+②	235.5億円	115.2億円	
総便益	便益[現在価値化]	④	269.5億円	269.5億円	(影響確認) 全体事業：269.3億円 残事業：269.3億円
	残存価値 [現在価値化]	⑤	2.8億円	1.4億円	
	総便益(B)	⑥=④+⑤	272.3億円	270.9億円	(影響確認) 全体事業：272.1億円 残事業：270.7億円
費用便益比 (CBR) B/C			1.16	2.35	(影響確認) 全体事業：1.16 残事業：2.35
純現在価値 (NPV) B-C			36.8億円	155.7億円	(影響確認) 全体事業：36.6億円 残事業：155.5億円
経済的内部収益率 (EIRR)			4.7%	—	(影響確認) 全体事業：4.7%

※「治水経済調査マニュアル(案)H17.4」に基づき算出

※四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある

※影響確認：「各種資産評価単価及びデフレーター(平成19年度(2007年度)公表分～令和2年度(2020年度)公表分)における各種資産評価単価の訂正(令和4年8月1日水管理・国土保全局河川計画課発表)を踏まえ再計算し、影響を確認したもの



ブロック	特徴
全体	<p>低奥型地形で、掘込河道の日下川と戸梶川は、浸水発生時には水没し、氾濫原を分断する山付け等はないため、氾濫ブロックは全体を1ブロックとしている。</p> <p>日下川と戸梶川の沿川は、ほぼ平坦な低平地形となっている。</p>

様式—2 資産データ 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 国勢調査年：平成27年 経済センサス調査年：平成26年

氾濫 ブロック	ブロック 面積 (ha)	一般資産等基礎数量							一般資産額（百万円）						農作物資産（百万円）			一般資産 額等合計	備考	
		人口 (人)	世帯数 (世帯)	従業者数 (産業分類別に 算出) (人)	農漁家数 (世帯)	延床面積 (ha)	水田面積 (ha)	畑面積 (ha)	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物			小計
											償却	在庫	償却	在庫						
全域	1,025	4,230	2,029	4,902	333	39	289	128	81,669	26,679	16,420	11,501	620	238	137,128	281	1,756	2,037	139,165	
合計	1,025	4,230	2,029	4,902	333	39	289	128	81,669	26,679	16,420	11,501	620	238	137,128	281	1,756	2,037	139,165	

様式—3. 被害額

I. 事業実施前

様式—3 被害額（事業実施前） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/2 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫														
全域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

様式—3 被害額（事業実施前） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/3 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫														
全域	15	6	262	118	0	0	401	29	176	205	679	41	1	1	2	16	0	59	1,344	
合計	15	6	262	118	0	0	401	29	176	205	679	41	1	1	2	16	0	59	1,344	

様式—3 被害額（事業実施前） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/5 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫														
全域	91	71	809	382	1	1	1,355	47	283	330	2,295	129	4	7	11	59	0	199	4,179	
合計	91	71	809	382	1	1	1,355	47	283	330	2,295	129	4	7	11	59	0	199	4,179	

様式—3 被害額（事業実施前） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/8 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫														
全域	268	228	1,683	859	4	2	3,044	55	368	423	5,157	268	12	19	31	139	0	438	9,062	
合計	268	228	1,683	859	4	2	3,044	55	368	423	5,157	268	12	19	31	139	0	438	9,062	

様式—3 被害額（事業実施前） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/10 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫														
全域	529	358	1,995	1,017	6	3	3,908	58	394	452	6,620	319	19	31	50	166	0	535	11,515	
合計	529	358	1,995	1,017	6	3	3,908	58	394	452	6,620	319	19	31	50	166	0	535	11,515	

様式—3 被害額（事業実施前） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/20 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫														
全域	1,727	927	3,412	1,777	16	9	7,868	64	450	514	13,328	599	43	66	109	340	0	1,048	22,758	
合計	1,727	927	3,412	1,777	16	9	7,868	64	450	514	13,328	599	43	66	109	340	0	1,048	22,758	

様式—3 被害額（事業実施前） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/30 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫														
全域	2,685	1,369	4,248	2,292	25	14	10,633	67	475	542	18,012	745	59	86	145	459	0	1,349	30,536	
合計	2,685	1,369	4,248	2,292	25	14	10,633	67	475	542	18,012	745	59	86	145	459	0	1,349	30,536	

II. 事業実施後

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/2 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
全域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/3 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
全域	12	5	135	58	0	0	210	20	105	125	356	29	1	1	2	12	0	43	734
合計	12	5	135	58	0	0	210	20	105	125	356	29	1	1	2	12	0	43	734

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/5 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
全域	25	14	351	158	0	0	548	34	203	237	928	57	1	2	3	23	0	83	1,796
合計	25	14	351	158	0	0	548	34	203	237	928	57	1	2	3	23	0	83	1,796

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/8 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
全域	86	54	740	354	1	0	1,235	46	279	325	2,092	113	4	7	11	52	0	176	3,828
合計	86	54	740	354	1	0	1,235	46	279	325	2,092	113	4	7	11	52	0	176	3,828

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/10 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
全域	120	86	968	471	1	1	1,647	50	315	365	2,790	152	5	9	14	70	0	236	5,038
合計	120	86	968	471	1	1	1,647	50	315	365	2,790	152	5	9	14	70	0	236	5,038

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/20 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
全域	382	282	1,831	927	5	3	3,430	58	388	446	5,810	294	14	24	38	149	0	481	10,167
合計	382	282	1,831	927	5	3	3,430	58	388	446	5,810	294	14	24	38	149	0	481	10,167

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 流量規模：1/30 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稻	畑作物	小計			清掃労働対価	代替活動等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
全域	741	442	2,289	1,169	7	4	4,652	62	413	475	7,880	376	24	39	63	194	0	633	13,640
合計	741	442	2,289	1,169	7	4	4,652	62	413	475	7,880	376	24	39	63	194	0	633	13,640

様式—4. 年平均被害軽減期待額

【全体事業】 【残事業】

様式—4 年平均被害軽減期待額 水系名：仁淀川水系 河川名：日下川 対象河道：平成26年 単位：百万円

流量規模	超過確率	被害額			区間平均被害額 ④	区間確率 ⑤	年平均被害額 ④×⑤	年平均被害額の累計 =年平均被害軽減期待額	備考
		事業を実施しない場合 ①	事業を実施した場合 ②	軽減額 ③=①-②					
1/2	0.50000	0	0	0	—	—	—	0	無害流量
1/3	0.33333	1,344	734	610	305	0.167	51	51	
1/5	0.20000	4,179	1,796	2,383	1,497	0.133	199	250	
1/8	0.12500	9,062	3,828	5,234	3,809	0.075	286	536	
1/10	0.10000	11,515	5,038	6,477	5,856	0.025	146	682	計画規模
1/20	0.05000	22,758	10,167	12,591	9,534	0.050	477	1,159	
1/30	0.03333	30,536	13,640	16,896	14,744	0.017	251	1,410	

様式—5. 費用対便益

I. 全体事業

様式—5 費用対便益 (全体事業) 水系名: 仁淀川水系 河川名: 日下川 単位: 百万円

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)		残 存 価 値 ②	計 ①+②	費 用 (C)				費用便益 比 B/C	純現在価 値 B-C	備 考		
					便 益				建設費③		維持管理費④					計③+④	
					便益	現在価 値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値				費用	現在価値
基準	R 1	0	1.000	1.000													
整備 期間 (H 27 S R 4 年)	H 27	-4	1.170	1.023	0	0			509	609			509	609		事業着手時点	
	H 28	-3	1.125	1.023	0	0			1,070	1,231			1,070	1,231			
	H 29	-2	1.082	1.000	0	0			1,571	1,699			1,571	1,699			
	H 30	-1	1.040	1.000	0	0			4,106	4,270			4,106	4,270			
	R 1	0	1.000	1.000	0	0			4,216	4,216			4,216	4,216		評価基準年	
	R 2	1	0.962	1.000	0	0			6,897	6,632			6,897	6,632			
	R 3	2	0.925	1.000	0	0			4,625	4,276			4,625	4,276			
	R 4	3	0.889	1.000	0	0			669	595			669	595		整備完了時点	
施設 完成 後の 評価 期間 (50 年)	R 5	4	0.855		1,410	1,205					0.6	0.5	0.6	0.5			
	R 6	5	0.822		1,410	1,159					0.6	0.5	0.6	0.5			
	R 7	6	0.790		1,410	1,114					0.6	0.5	0.6	0.5			
	R 8	7	0.760		1,410	1,071					0.6	0.5	0.6	0.5			
	R 9	8	0.731		1,410	1,030					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 10	9	0.703		1,410	991					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 11	10	0.676		1,410	953					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 12	11	0.650		1,410	916					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 13	12	0.625		1,410	881					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 14	13	0.601		1,410	847					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 15	14	0.577		1,410	814					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 16	15	0.555		1,410	783					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 17	16	0.534		1,410	753					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 18	17	0.513		1,410	724					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 19	18	0.494		1,410	696					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 20	19	0.475		1,410	669					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 21	20	0.456		1,410	644					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 22	21	0.439		1,410	619					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 23	22	0.422		1,410	595					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 24	23	0.406		1,410	572					16.3	6.6	16.3	6.6		設備更新	
	R 25	24	0.390		1,410	550					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 26	25	0.375		1,410	529					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 27	26	0.361		1,410	509					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 28	27	0.347		1,410	489					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 29	28	0.333		1,410	470					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 30	29	0.321		1,410	452					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 31	30	0.308		1,410	435					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 32	31	0.296		1,410	418					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 33	32	0.285		1,410	402					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 34	33	0.274		1,410	386					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 35	34	0.264		1,410	372					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 36	35	0.253		1,410	357					0.6	0.2	0.6	0.2			
R 37	36	0.244		1,410	344					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 38	37	0.234		1,410	330					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 39	38	0.225		1,410	318					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 40	39	0.217		1,410	305					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 41	40	0.208		1,410	294					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 42	41	0.200		1,410	282					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 43	42	0.193		1,410	272					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 44	43	0.185		1,410	261					16.3	3.0	16.3	3.0		設備更新		
R 45	44	0.178		1,410	251					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 46	45	0.171		1,410	241					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 47	46	0.165		1,410	232					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 48	47	0.158		1,410	223					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 49	48	0.152		1,410	215					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 50	49	0.146		1,410	206					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 51	50	0.141		1,410	198					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 52	51	0.135		1,410	191					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 53	52	0.130		1,410	183					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 54	53	0.125		1,410	176					0.6	0.1	0.6	0.1		評価終了時点		
合 計					70,500	26,927	284.6	27,211.6	23,663	23,528	61.4	20.8	23,724.4	23,548.8	1.16	3,663	

Ⅱ. 残事業

様式-5

費用対便益（残事業）

水系名：仁淀川水系 河川名：日下川

単位：百万円

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レター	便 益 (B)			計 ①+②	費 用 (C)				費用便益 比 B/C	純現在価 値 B-C	備 考		
					便益	現在価 値 ①	残存価 値 ②		建設費③		維持管理費④					計③+④	
									費用	現在価値	費用	現在価値				費用	現在価値
基準	R 1	0	1.000	1.000												評価基準年	
S R 4 年 (R 1	R 2	1	0.962		0	0			6,897	6,632			6,897	6,632			
	R 3	2	0.925		0	0			4,625	4,276			4,625	4,276			
	R 4	3	0.889		0	0			669	595			669	595		整備完了時点	
	R 5	4	0.855		1,410	1,205					0.6	0.5	0.6	0.5			
施設完成後の 評価期間 (50年)	R 6	5	0.822		1,410	1,159					0.6	0.5	0.6	0.5			
	R 7	6	0.790		1,410	1,114					0.6	0.5	0.6	0.5			
	R 8	7	0.760		1,410	1,071					0.6	0.5	0.6	0.5			
	R 9	8	0.731		1,410	1,030					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 10	9	0.703		1,410	991					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 11	10	0.676		1,410	953					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 12	11	0.650		1,410	916					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 13	12	0.625		1,410	881					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 14	13	0.601		1,410	847					0.6	0.4	0.6	0.4			
	R 15	14	0.577		1,410	814					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 16	15	0.555		1,410	783					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 17	16	0.534		1,410	753					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 18	17	0.513		1,410	724					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 19	18	0.494		1,410	696					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 20	19	0.475		1,410	669					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 21	20	0.456		1,410	644					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 22	21	0.439		1,410	619					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 23	22	0.422		1,410	595					0.6	0.3	0.6	0.3			
	R 24	23	0.406		1,410	572					16.3	6.6	16.3	6.6		設備更新	
	R 25	24	0.390		1,410	550					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 26	25	0.375		1,410	529					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 27	26	0.361		1,410	509					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 28	27	0.347		1,410	489					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 29	28	0.333		1,410	470					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 30	29	0.321		1,410	452					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 31	30	0.308		1,410	435					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 32	31	0.296		1,410	418					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 33	32	0.285		1,410	402					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 34	33	0.274		1,410	386					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 35	34	0.264		1,410	372					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 36	35	0.253		1,410	357					0.6	0.2	0.6	0.2			
	R 37	36	0.244		1,410	344					0.6	0.1	0.6	0.1			
	R 38	37	0.234		1,410	330					0.6	0.1	0.6	0.1			
	R 39	38	0.225		1,410	318					0.6	0.1	0.6	0.1			
R 40	39	0.217		1,410	305					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 41	40	0.208		1,410	294					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 42	41	0.200		1,410	282					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 43	42	0.193		1,410	272					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 44	43	0.185		1,410	261					16.3	3.0	16.3	3.0		設備更新		
R 45	44	0.178		1,410	251					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 46	45	0.171		1,410	241					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 47	46	0.165		1,410	232					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 48	47	0.158		1,410	223					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 49	48	0.152		1,410	215					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 50	49	0.146		1,410	206					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 51	50	0.141		1,410	198					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 52	51	0.135		1,410	191					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 53	52	0.130		1,410	183					0.6	0.1	0.6	0.1				
R 54	53	0.125		1,410	176					0.6	0.1	0.6	0.1			評価終了時点	
合 計					70,500	26,927	142.3	27,069.3	12,191	11,503	61.4	20.8	12,252.4	11,523.8	2.35	15,546	

様式—6. 事業費の内訳書

修正なし

I. 全体事業

事業費の内訳書

河川事業

事業名	仁淀川床上浸水対策特別緊急事業(日下川) (全体事業費)
-----	------------------------------

※ ()欄に残事業費、全体事業費の別を記入すること。

評価年度	R1	再評価【国単独】
------	----	----------

※ 評価の種類(新規事業採択時評価、再評価、完了後の事後評価)の別を記入すること。

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費			式	1	21,440	
	本工事費		式	1	21,140	
		放水路トンネル部	m	5130	16,090	日下川新規放水路
		呑口部・吐口部	式	1	3,600	日下川新規放水路
		残土処理場	式	1	1,450	残土処理場・進入路整備
	附帯工事費		式	1	300	
		村道付け替え	式	1	300	村道付け替え、橋梁設置
用地費及補償費		式	1	490		
	用地費	式	1	230	日高村呑口箇所、いの町吐口箇所	
	補償費	式	1	260	日高村呑口箇所、いの町吐口箇所	
間接経費		式	1	2,150	測量設計費・その他	
工事諸費		式	1	1,620	人件費、消耗品費等	
事業費 計		式	1	25,700		

維持管理費		式	1	66	
-------	--	---	---	----	--

- ※1 事業費については、事業の執行状況を踏まえて再評価ごとに適宜見直すこと。
- ※2 「工種」及び「金額」については、原則、治水経済調査マニュアル(案)に準拠して記載すること。
- ※3 上記によらないものについては、過去の類似の実績等に基づき記載すること。
- ※4 備考欄に、一式計上している工種の内容等を記載すること。

Ⅱ. 残事業

修正なし

事業費の内訳書

河川事業

事業名	仁淀川床上浸水対策特別緊急事業(日下川) (残事業費)
-----	-----------------------------

※ ()欄に残事業費、全体事業費の別を記入すること。

評価年度	R1	再評価【国単独】
------	----	----------

※ 評価の種類(新規事業採択時評価、再評価、完了後の事後評価)の別を記入すること。

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費			式	1	12,035		
	本工事費			式	1	12,035	
		放水路トンネル部	m	2630	8,648	日下川新規放水路	
		呑口部・吐口部	式	1	2,990	日下川新規放水路	
		残土処理場	式	1	397	残土処理場・進入路整備	
	附帯工事費			式	0	0	
村道付け替え		式	0	0	村道付け替え、橋梁設置		
用地費及補償費			式	0	0		
	用地費	式	0	0	日高村呑口箇所、いの町吐口箇所		
	補償費	式	0	0	日高村呑口箇所、いの町吐口箇所		
間接経費			式	1	583	測量設計、事業車両費等	
工事諸費			式	1	721	人件費、消耗品費等	
事業費 計			式	1	13,339		

維持管理費	式	1	66	
-------	---	---	----	--

※1 事業費については、事業の執行状況を踏まえて再評価ごとに適宜見直すこと。

※2 「工種」及び「金額」については、原則、治水経済調査マニュアル(案)に準拠して記載すること。

※3 上記によらないものについては、過去の類似の実績等に基づき記載すること。

※4 備考欄に、一式計上している工種の内容等を記載すること。